



2025年2月6日

各位

東京都港区港南四丁目1番8号  
 会社名 アドソル日進株式会社  
 代表者名 代表取締役会長兼CEO 上田 富三  
 コード番号3837 東証プライム市場  
 問合せ責任者 取締役管理本部長 寺村 知万  
 (TEL 03-5796-3131)

## 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応に関するお知らせ

当社は、2025年2月6日開催の取締役会において「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」について、改めて当社の現状を分析・評価し、その課題認識に基づき、今後の取組み方針を決議いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

1. 目標ROE : 22% (2024年3月期実績 14.3%)

2. 達成目標年度 : 2029年3月期

3. 目標達成に向けた方針・取組み

実施項目・方針		今後の取組み
(1) 成長戦略 - 利益率向上 -	①中期経営計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>成長事業推進 「次世代エネルギー」「スマートインフラ/ライフ」</li> </ul>
	②ビジネスモデル改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>コンサルティングビジネス拡大</li> <li>既存ビジネス 上流工程シフト (単価アップ)</li> <li>ソリューションビジネス拡大</li> </ul>
(2) 財務戦略 - 経営資源の適切な配分 -	①株主還元方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>配当方針の変更 -配当性向目標引上げ: (旧) 40%以上 → (新) 50%以上 -DOE (自己資本配当率) 目標新設: 6%以上</li> <li>株主優待廃止</li> <li>期末配当増配 -2025年3月期 期末配当予想: 25円 → 35円 (予定)</li> </ul>
	②資本政策	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式分割 1株 → 2株 基準日 : 2025年3月31日 効力発生日: 2025年4月1日</li> <li>自己資本最適化に向けた取組み</li> </ul>
	③成長投資	<ul style="list-style-type: none"> <li>採用強化 新卒 70名以上 (2026年4月入社) 経験者 15名以上/年</li> <li>育成強化 (AI、コンサルティング、マネジメント 等)</li> </ul>
(3) 非財務戦略	①IR/サステナビリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>投資家の皆様との対話の継続</li> <li>IRコンテンツ拡充</li> <li>サステナビリティ関連開示強化</li> </ul>

詳細は、添付ファイルをご参照ください。

以上

# 資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応



2025年2月6日

東証プライム 証券コード 3837



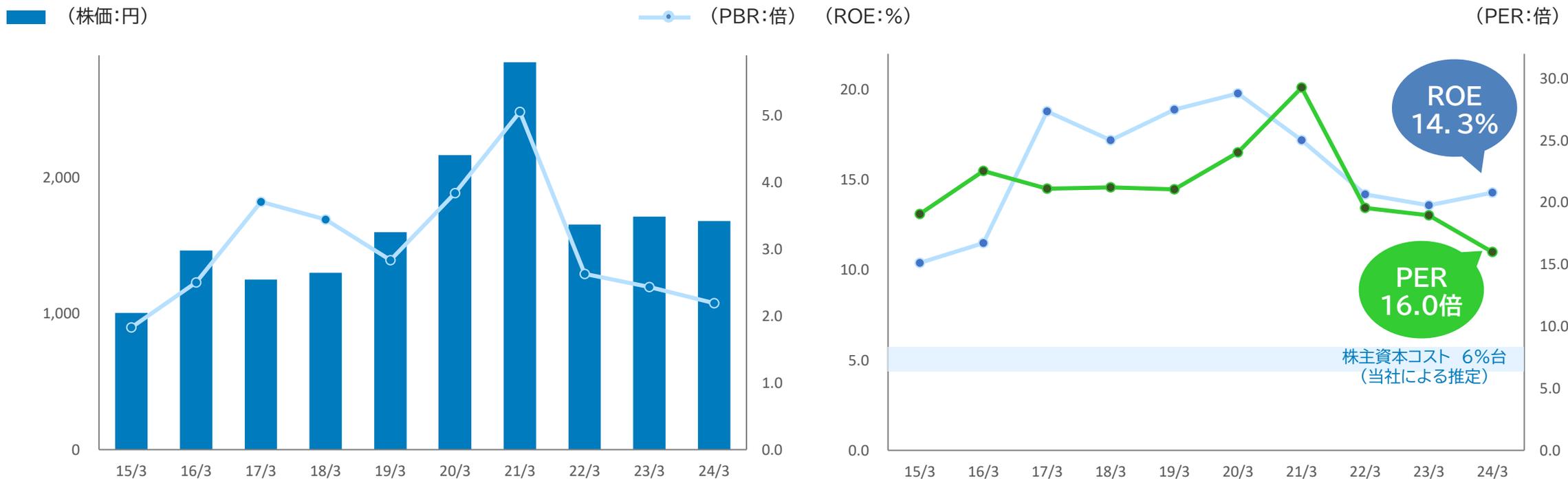
ポイント：利益率の向上、資本効率の改善

株価とPBRの推移(期末時点)

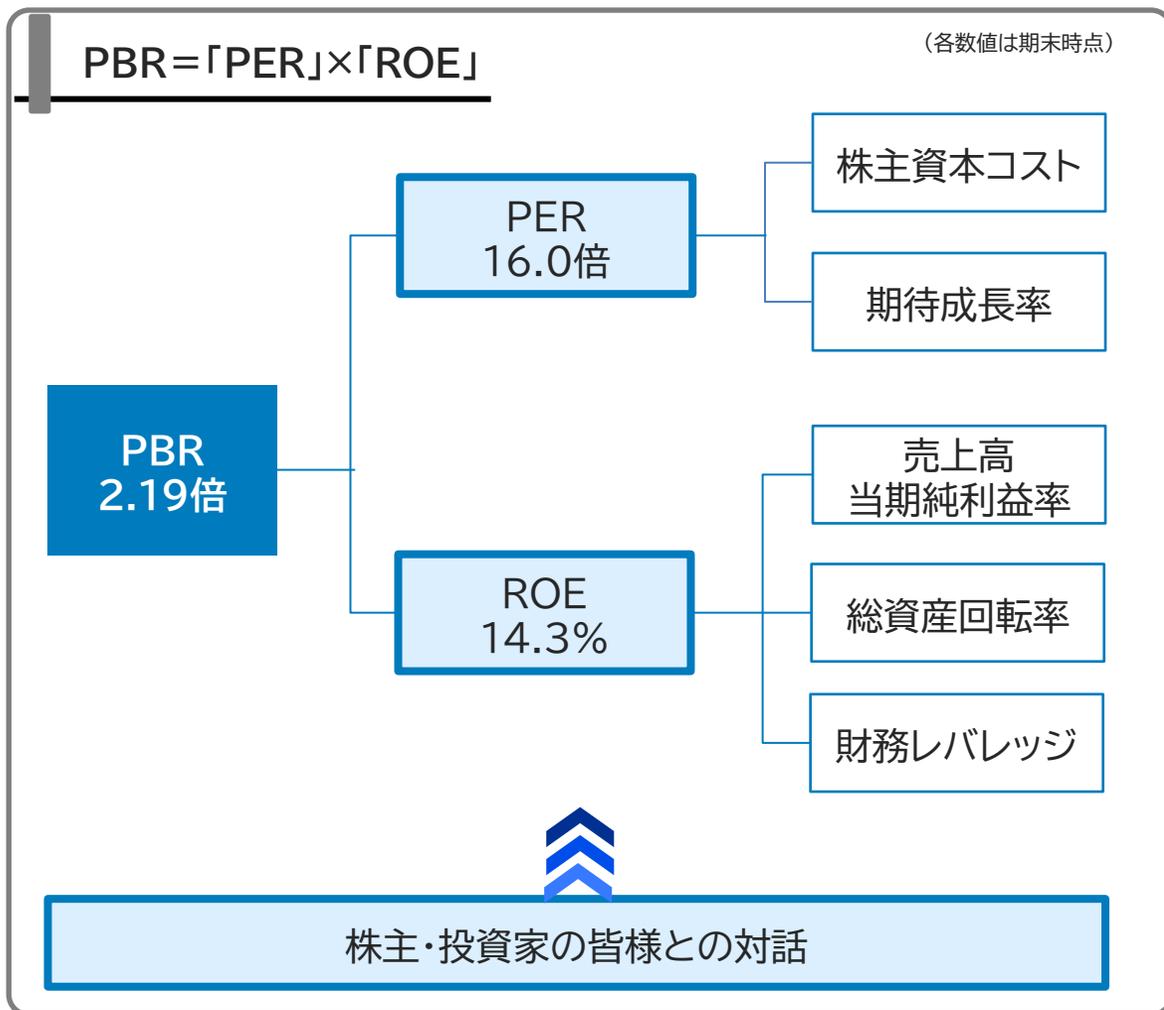
- ・現在のPBRは2倍を超える水準  
→ 株価の向上によるさらなる良化余地
- ・株価向上のポイント：「業績成長」「高ROEの維持・向上」

ROEとPERの推移(期末時点)

- ・2024年3月期 ROE14.3% 低下傾向に歯止め
- ・株主資本コストを上回るROEの維持・向上のポイント：  
「利益率の向上」「資本効率の改善」



## 2025年3月期中の方針策定・開示を予定



### 議論のポイント・テーマ

#### 1. 利益率(成長率)向上

- ビジネスモデル転換
- 既存ビジネス 単価改定
- ソリューションビジネス拡大
- 中計「成長事業」
- 上流工程(コンサル)拡大

#### 2. 資本効率改善

- 成長投資(事業、人材等)
- TSR(株主総利回り)
- 株主還元(自己株/配当/優待)
- 保有資産の見直し

#### 3. 対話による理解促進

- IRコンテンツ
- サステナビリティ関連開示

## 「ROE向上」が今後の株価向上の重要なファクターであると再認識

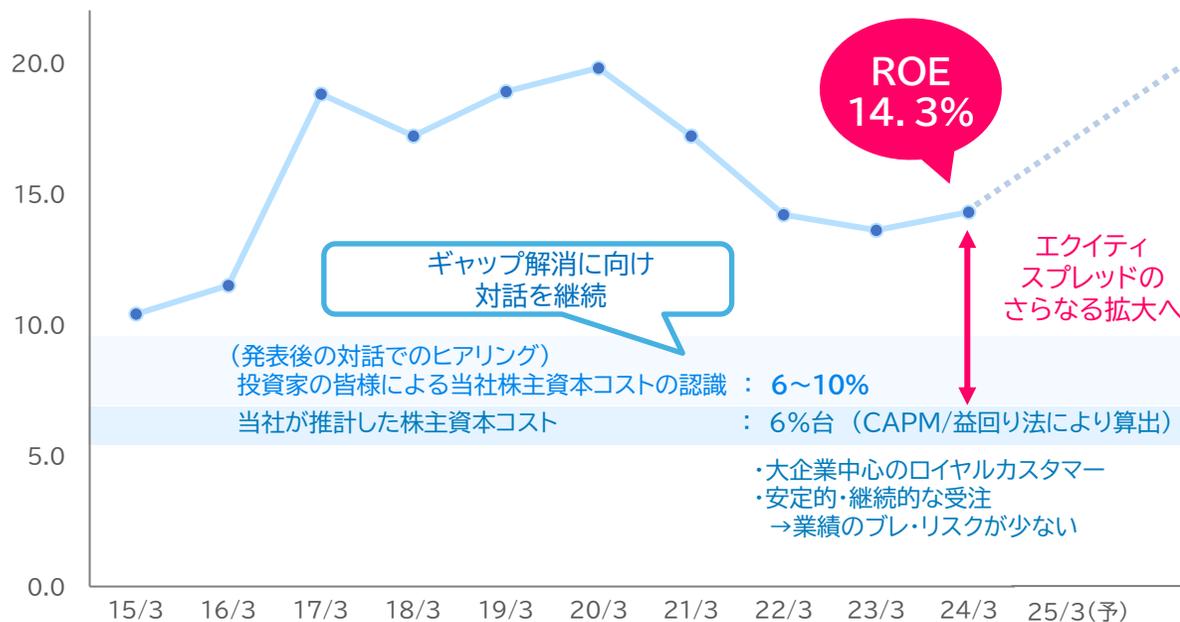
### エクイティスプレッドの拡大に向けて

- ・株主資本コストの認識：ギャップ解消に向けた対話を継続
- ・株主資本コストとROEの「差」=エクイティスプレッドのさらなる拡大へ  
→資本コストの低減+ROEの向上が重要

### 株価とROEの推移

- ・当社株価とROEは概ね一致  
→株価向上のポイント=ROE向上

(ROE:%)

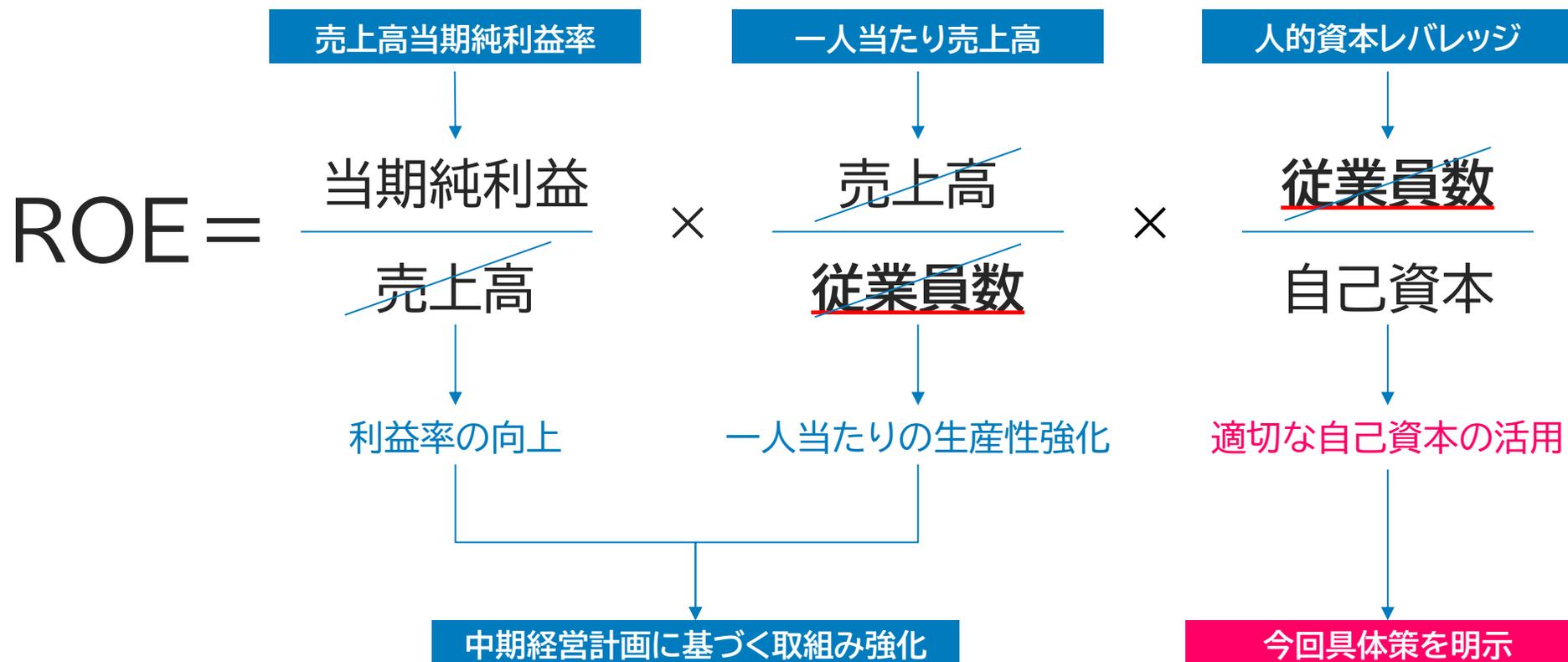


(株価:円)



【対応方針】ROE向上施策①：当社ならではの分解式による対応策の立案へ

当社最大の財産は「人」：人を軸に据えた価値向上施策を検討



## 【対応方針】ROE向上施策②：目標設定と達成時期、施策のポイント

持続的な「企業価値向上」と「株主価値の創出」に向けた目標設定

次期中期経営計画(2026.4～2029.3)における達成をめざす

# ROE : 22%

### 中期経営計画に基づく取組み強化

#### 利益率(成長率)向上へ:事業戦略

- 中計「成長事業」
- 上流工程(コンサル)拡大
- ビジネスモデル転換
- 既存ビジネス 単価改定
- ソリューションビジネス拡大

### 経営資源の適切な配分に向けた抜本的改革

#### 資本効率改善:財務戦略

- 株主還元見直し(自己株/配当/優待)
- 資本政策の見直し
- 成長投資(事業、人材等)
- TSR(株主総利回り)

### 対話による理解促進

#### サステナビリティ:非財務戦略

- 投資家の皆様との継続的な対話
- IRコンテンツ拡充
- サステナビリティ関連開示強化

【対応方針】ROE向上施策③：自己資本最適化の方向性／キャッシュアロケーション

自己資本最適化に向けた適切なコントロール：株主還元・資本政策・成長投資の見直し・強化



- 成長投資(事業、人材等)
- 株主還元(自己株/配当)
- 資本政策の見直し などの機動的な実施

※具体的な投資計画、内容、配分など、  
キャッシュアロケーションは次期中期経営計画にて継続検討

(図は実施のイメージを表すものであり、具体的な金額を示すものではありません)

## 【対応方針】ROE向上施策④：自己資本の最適化・適正配分に向けて

### ROE22%達成へ：経営資源の適切な配分に向けた抜本的改革

#### 資本政策



- **株式分割** 投資単位(100株)当たりの金額を引き下げ

2025年4月1日 1→2株

より投資しやすい環境を整備し、株式の流動性向上・投資家層拡大を図る

- **自己株取得・消却**

さらなる企業価値向上と資本効率向上に向け機動的な自己株式の取得・消却を実施予定

#### 株主還元



- **新・配当方針** 利益還元の強化・充実に向けた目標のアップデート・新設

【引上げ】配当性向 40%以上 → **50%以上**  
【新設】 DOE **6%以上**

- **株主優待の廃止**
- **25年3月期 期末配当(増配)**

新・配当方針及び優待見直しを踏まえ、優待手取り額分を考慮した増配 ※分割前換算

【期末配当金】 25円 → **35円**  
【年間配当金】 50円 → **60円**  
(期初予想比+10円)

#### 成長投資



- **採用拡大**

新卒 **70名以上**(2026年4月)  
経験者 **15名以上/年**

- **育成強化**

・AI  
・コンサルティング  
・マネジメント 等

## 注意事項

- ・本資料は投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
- ・本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
- ・また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。
- ・本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。
- ・なお、本資料に記載されている会社名及び商品名は、各社の商標又は登録商標です。

### ■お問合せ先



**アドソル日進株式会社**

URL <https://www.adniss.jp/>

【本 社】 〒108-0075 東京都港区港南4-1-8 リバージュ品川

TEL:03-5796-3131(代表)

経営企画室 広報・IR担当 TEL:03-5796-3023 メール:ir@adniss.jp